

## 第2期幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた数値目標・重要業績評価指標(KPI)達成見込み 一覧表

(達成見込み欄の凡例) ◎…既に目標を達成している ○…現況の推移からみて、令和7年度末において目標値を達成する見込み ×…現況の推移からみて、令和7年度には目標値達成には至らず、令和元年度当初値よ  
▲…現況の推移からみて、令和7年度末には目標値達成には至らないが、令和元年度当初値より改善 かつ 令和6年度実績値より改善する見込み

| 基本<br>目標                                     | 数値目標・KPI  |   | 担当課          | 当初値<br>R01 | 実績値     |         |  |  | 目標値<br>R07  | 進捗<br>R06    | 目標達成に向けて実施している内容   | 達成見込み<br>R07 | 問題点・課題点   |
|--|---|---|--------------|------------|---------|---------|--|--|-------------|--------------|--|--------------|---|
|  |   |   |              |            | R03     | R04     | R05                                      | R06                                      |             |              |  |              |   |
| 1<br>安定した<br>働ける<br>雇用を<br>創出す<br>ると<br>ともに、 | 数値<br>目標  | 市内従業者数  | 商工観光課        | 18,278人    | 18,504人 | 17,692人 | 17,692人<br>(令和3年<br>度経済セ<br>ンサス活<br>動調査) | 17,692人<br>(令和3年<br>度経済セ<br>ンサス活<br>動調査) | 19,100人     | 実施中<br>(未達成) | 中小企業に対して支援している商工<br>会へ、補助金を交付している。   | ×            | 店舗兼住宅のため空き店舗<br>の増加、事業者が高齢化し<br>後継者不足による事業承継<br>の難しさ。                       |
|  | KPI   | 幸手中央地区産業団地にお<br>ける従業者数(累計)※当<br>初値・目標値・実績値は該<br>当年度時点での数値です。          | 商工観光課        | 582人       | 685人    | 719人    | 718人                                     | 1,119人                                   | 700人        | 実施中<br>(達成)  | 奨励措置対象企業に指定されてい<br>る企業に対して雇用促進奨励金を交付<br>している。  | ○            | 雇用促進奨励金は指定企業<br>に対し1回のみでの交付とな<br>るため、従業員数の継続的<br>な増加には繋がりにくい。               |
|  | KPI   | 市内企業数(法人市民税均<br>等割納税義務者数)   | 税務課<br>(政策課) | 1,035社     | 1,068社  | 1,101社  | 1,138社                                   | 1,170社                                   | 1,075社      | 実施中<br>(達成)  | 建設経済部にて産業団地整備・企業<br>誘致等を行っている。   | ○            |   |
|  | KPI   | 空き店舗活用数(累計)※<br>当初値・目標値・実績値は<br>該当年度時点での数値で                           | 商工観光課        | 1件         | 2件      | 11件     | 17件                                      | 3件                                       | 3件          | 実施中<br>(達成)  | 商工会と連携して、空き店舗の活用<br>や中心市街地の活性化に資する事業<br>を実施している。   | ○            |   |
|  | KPI   | 就労支援セミナー・相談会<br>の実施回数(累計)   | 商工観光課        | 51回        | 67回     | 81回     | 94回                                      | 105回                                     | 100回        | 実施中<br>(達成)  | 国(ハローワーク)や県と連携し、<br>就業相談や求人等に対する支援を<br>行っている。  | ◎            |   |
|  | KPI   | ふるさとハローワーク幸手<br>による就職あっせん件数<br>(累計)※当初値・目標<br>値・実績値は該当年度時点<br>での数値です。 | 商工観光課        | 965件       | 1,619件  | 1,486件  | 1,401件                                   | 1,621件                                   | 2,700件      | 実施中<br>(未達成) | 国(ハローワーク)や県と連携し、<br>求人等の情報提供などに努めてい<br>る。  | ▲            | 求職者が求める求人がない<br>ことによる企業と求職者との<br>ミスマッチによるものと思<br>われる。                       |
|  | KPI   | 障害者就労支援センターの<br>支援による就労者数   | 社会福祉課        | 126人       | 142人    | 142人    | 141人                                     | 142人                                     | 176人        | 実施中<br>(未達成) | 職場指導員による職場開拓、相談支<br>援、関係機関との連絡調整、離職予<br>防  | ▲            | 一層の職場開拓を進めると<br>ともに、離職を予防するた<br>めに事業者及び障がい者へ<br>の支援を継続的に行う。                 |
|  | KPI   | シルバー人材センター会員<br>数   | 介護福祉課        | 369人       | 448人    | 450人    | 405人                                     | 419人                                     | 430人        | 実施中<br>(未達成) | シルバー人材センターの運営支援を<br>行っている  | ○            |   |
|  | KPI   | 認定農業者数  | 農業振興課        | 30経営体      | 37経営体   | 40経営体   | 42経営体                                    | 39経営体                                    | 38経営体       | 実施中<br>(達成)  | 地域農業の担い手となる認定農業者<br>を育成、確保するため、各種申請手続<br>きの支援や独立就農を目指す地域おこ<br>地域農業経営基盤強化促進計画(地<br>域計画)に基づき、農地中間管理事<br>業を活用した地域農業の担い手に対<br>する農地の集積・集約化などに努め | ○            | 高齢などを理由に認定農業<br>者の更新手続きを希望され<br>ない農業者が増加傾向にあ<br>る一方で、新規就農者数は<br>横ばいで推移している。 |
| KPI  | 農地の利用集積面積(累<br>計)※当初値・目標値・実<br>績値は該当年度時点での数<br>値です。 | 農業振興課   | 119h a       | 134h a     | 147h a  | 171h a  | 227h a                                   | 160h a                                   | 実施中<br>(達成) |              | ◎  |              |   |

## 第2期幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた数値目標・重要業績評価指標(KPI)達成見込み 一覧表

(達成見込み欄の凡例) ◎…既に目標を達成している ○…現況の推移からみて、令和7年度末において目標値を達成する見込み ×…現況の推移からみて、令和7年度には目標値達成には至らず、令和元年度当初値より  
▲…現況の推移からみて、令和7年度末には目標値達成には至らないが、令和元年度当初値より改善 かつ 令和6年度実績値より改善する見込み

| 基本<br>目標              | 数値目標・KPI |  | 担当課          | 当初値      | 実績値      |          |          |          | 目標値      | 進捗<br>R06    | 目標達成に向けて実施している内容   | 達成見込み<br>R07 | 問題点・課題点   |
|-----------------------|----------|--|--------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|--------------|--|--------------|---|
|                       |          |  |              | R01      | R03      | R04      | R05      | R06      | R07      |              |  |              |   |
| 2<br>新しいひとの<br>流れをつくる | 数値<br>目標 | 人口の転出超過数   | 市民課<br>(政策課) | 94人      | 32人      | -223人    | -282人    | -360人    | 0人       | 実施中<br>(達成)  | 移住・定住に関する支援や権現堂堤の桜など観光に関するPRを行った。                              | ○            |   |
|                       | KPI      | 権現堂堤年間観光客数   | 商工観光課        | 207.9万人  | 36.1万人   | 45.6万人   | 96万人     | 86.3万人   | 230万人    | 実施中<br>(未達成) | 幸手権現堂桜堤で行われる桜まつりを中心とした各種イベントの情報発信を行っている。                       | ×            | さくらまつり期間中における権現堂公園周辺での駐車場確保・渋滞緩和  |
|                       | KPI      | 観光協会ホームページアクセス数  | 商工観光課        | 76.2万件   | 16.6万件   | 64万人     | 98万人     | 67万人     | 94万件     | 実施中<br>(未達成) | 桜まつりを中心とした各種イベント等の情報発信を行っている。                                  | ×            | 近年、手軽なSNSから情報を得て、情報元を確認する意味でホームページを見る傾向があるため、今後もアクセス数は減ると考える。ホームページでの情報発信は必要ではあるが、時代の経過とともに確認する媒体が変化していくのでアクセス数を指標とするのは時代遅れと考える |
|                       | KPI      | 観光ガイド登録者数(累計) ※当初値・目標値・実績値は該当年度時点での数                         | 商工観光課        | 18人      | 17人      | 22人      | 21人      | 17人      | 25人      | 実施中<br>(未達成) | 観光ガイドのさらなる資質の向上を目的とした研修会や学習会を開催している。                           | ▲            | 観光ガイド育成講座への参加者の停滞   |
|                       | KPI      | しあわせ3世代ファミリー定住支援事業による移住者(R3)及びしあわせ家族ウェルカム補助事業による移住者(R4～)(累計) | 政策課          | 45人      | 60人      | 96人      | 146人     | 239人     | 225人     | 実施中<br>(達成)  |  | ◎            |   |
|                       | KPI      | 市ホームページの年間アクセス件数   | 秘書課          | 215,762件 | 615,780件 | 510,394件 | 635,706件 | 696,275件 | 250,000件 | 実施中<br>(達成)  | 各種計画、観光、イベント情報等を掲載し、幸手市の魅力や特色がわかるように、また興味や関心が高まるよう情報を発信している。   | ○            |   |
|                       | KPI      | SNSフォロワー数(累計) ※当初値・目標値・実績値は該当年度時点での数値です。                     | 秘書課          | 482人     | 2,918人   | 3,882人   | 6,221人   | 8,682人   | 1,200人   | 実施中<br>(達成)  | SNSのアルゴリズムの変化に対応しトレンド感のある発信方法に変えている。伝える内容ではなく伝わる内容を重視して推進している。 | ○            |   |
|                       | KPI      | ふるさと納税寄附件数   | 秘書課          | 264件     | 633件     | 650件     | 912件     | 4,775件   | 500件     | 実施中<br>(達成)  | 返礼品の新規事業者開拓と既存の返礼品の見せ方の工夫などを研究している。                            | ○            |   |

# 第2期幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた数値目標・重要業績評価指標(KPI)達成見込み 一覧表

(達成見込み欄の凡例) ◎…既に目標を達成している ○…現況の推移からみて、令和7年度末において目標値を達成する見込み ×…現況の推移からみて、令和7年度には目標値達成には至らず、令和元年度当初値よ  
▲…現況の推移からみて、令和7年度末には目標値達成には至らないが、令和元年度当初値より改善 かつ 令和6年度実績値より改善する見込み

| 基本<br>目標   | 数値目標・KPI                                 |  | 担当課             | 当初値<br>R01   | 実績値                |                    |              |              |              | 目標値<br>R07  | 進捗<br>R06  | 目標達成に向けて実施している内容                                   | 達成見込み<br>R07   | 問題点・課題点 |
|--|--|--|-----------------|--------------|--------------------|--------------------|--------------|--------------|--------------|---|--|--|--|---------|
|  |  |  |                 |              | R03                | R04                | R05          | R06          |              |   |  |  |  |         |
| 3<br>結婚<br>・<br>出産<br>・<br>子育て<br>の<br>希望<br>を<br>か<br>な<br>え<br>る | 数値<br>目標                                 | 合計特殊出生率  | 政策課<br>こども支援課   | 83%          | 1.08<br>(令和2<br>年) | 0.84<br>(令和3<br>年) | 87%          | 89%          | 121%         | 実施中<br>(未達成)  |  | ▲  |  |         |
|  | KPI                                      | SAITAMA 出会いサポートセ<br>ンター登録者数                                    | 政策課             | 23人          | 73人                | 98人                | 127人         | 154人         | 35人          | 実施中<br>(達成)   |  | ○  |  |         |
|  | KPI                                      | 子育て総合窓口の相談件数<br>※R06年度～ 子育てに関する<br>相談件数(こども家庭セ<br>ンター・利用者支援事業) | こども支援課<br>健康増進課 | 4,365件       | 4,625件             | 4,394件             | 4,325件       | 5,632件       | 4,800件       | 実施中<br>(達成)   | 利用者支援事業として、保育所・幼<br>稚園の入園相談や制度の説明、子育<br>て支援に関する事業や施設の紹介等<br>を行い、こども家庭センターにおい<br>ては、妊娠・出産からの母子保健、<br>子育ての相談等の窓口として対応し<br>ていく。 | ○  | 引き続きすべての妊産婦、<br>子育て世帯、子どもに対<br>し、母子保健・児童福祉の<br>相談支援を行うそれぞれの<br>窓口での対応を連携して<br>行っていく。 |         |
|  | KPI                                      | 保育所待機児童数   | こども支援課          | 0人           | 0人                 | 0人                 | 0人           | 0人           | 0人           | 実施中<br>(達成)   | 令和7年4月に民間幼稚園1園を認<br>定こども園として開設し、保育の受<br>け皿を拡大したことから、引き続き<br>待機児童数は0人となっている。  | ○  | 引き続き保護者それぞれの<br>ニーズにあった保育の提供<br>を案内し、待機児童0人の<br>継続を目指していく。                           |         |
|  | KPI                                      | ファミリー・サポート・セ<br>ンターの提供会員数                                      | こども支援課          | 173人         | 187人               | 189人               | 121人         | 120人         | 200人         | 実施中<br>(未達成)  | ホームページ等で広報し、広く会員<br>を募集している。   | ×  | 夫婦共働きの増加、定年延<br>長等により高齢でも就労し<br>ている人が増えたことで、<br>提供会員になりえる人が減<br>少している。               |         |
|  | KPI                                      | 児童一人当たりのスクール<br>ガード数   | 学校教育課           | 0.20人        | 0.15人              | 0.15人              | 0.16         | 0.25人        | 0.25人        | 実施中<br>(達成)   | ・スクールガードリーダー連絡会を<br>年間2回開催<br>・スクールガード増員の呼び掛けを<br>実施<br>・校長会や教頭会でスクールガード<br>の増員を依頼   | ○  |  |         |
|  | KPI                                      | 子ども110番の家設置件<br>数(累計)※当初値・目標<br>値・実績値は該当年度時点<br>での数値です。        | 学校教育課           | 681件         | 656件               | 620件               | 637件         | 600件         | 700件         | 実施中<br>(未達成)  | ・子ども110番の家協議会を年間<br>2回開催<br>・子ども110番の家の増加の呼び<br>掛けを実施<br>・校長会や教頭会で子ども110番<br>の家として依頼できる家庭、事業所<br>等への啓発依頼を実施                  | ×  | ・人口減少による、家庭数<br>の減少<br>・高齢化による辞退   |         |
|  | KPI                                      | いじめ解消率   | 学校教育課           | 96.2%        | 71.10%             | 77.78%             | 69.44%       | 79.20%       | 100%         | 実施中<br>(未達成)  | ・市内各校にて、月例いじめ児童生<br>徒調査を実施<br>・いじめ問題対策連絡協議会を年2<br>回実施<br>・11月に、いじめ防止強化期間を<br>実施<br>・市内各校にて、いじめ防止標語を<br>作成                    | ×  | ・いじめの積極的な認知<br>・早期発見、対応による解<br>消   |         |
|  | KPI                                      | 主体的・対話的で深い学び<br>の視点における授業改善の<br>推進の達成度                         | 学校教育課           | 4.05ポイ<br>ント | 4.12ポイ<br>ント       | 4.02ポイ<br>ント       | 3.94ポイ<br>ント | 3.96ポイ<br>ント | 4.50ポイ<br>ント | 実施中<br>(未達成)  | 学力向上推進協議会等における、授<br>業力向上に係る協議を通して対応策<br>を検討のうえ、各学校で授業改善を<br>図る方向で進めている   | ▲  | 教師の授業観のアップグ<br>レード   |         |
| KPI  | さってアフタースクール参<br>加人数(累計)※各年度の<br>参加回数の累計値 | 学校教育課  | 9,324人          | 11,575人      | 7,711人             | 7,218人             | 8,617人       | 10,000人      | 実施中<br>(未達成) | ・学校を通じたさってアフタース<br>クールの周知<br>・3学期の3年生の積極的な参加者<br>募集について、学校との協力を図る<br>ことで進めている | ▲  | ・学校行事計画と重なり、<br>実施回数が充分に取れない<br>学校があること<br>・児童数の減少 |  |         |

# 第2期幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた数値目標・重要業績評価指標(KPI)達成見込み 一覧表

(達成見込み欄の凡例) ◎…既に目標を達成している ○…現況の推移からみて、令和7年度末において目標値を達成する見込み ×…現況の推移からみて、令和7年度には目標値達成には至らず、令和元年度当初値より改善 かつ 令和6年度実績値より改善する見込み  
▲…現況の推移からみて、令和7年度末には目標値達成には至らないが、令和元年度当初値より改善 かつ 令和6年度実績値より改善する見込み

| 基本目標   | 数値目標・KPI |                                       | 担当課           | 当初値 R01                      | 実績値                        |                      |                      |                      | 目標値 R07              | 進捗 R06             | 目標達成に向けて実施している内容 | 達成見込み R07 | 問題点・課題点   |
|--|----------|---------------------------------------|---------------|------------------------------|----------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------|------------------|-----------|---|
|  |          |                                       |               |                              | R03                        | R04                  | R05                  | R06                  |                      |                    |                  |           |   |
| 4<br>魅力が<br>集う<br>地域を<br>安心<br>暮らす<br>ことが<br>できる | 数値目標     | 幸手市に住みやすいと思う市民の割合                     | 政策課           | 69.1%                        | 69.1%<br>(平成29年度調査結果)      | 78.4%<br>(令和4年度調査結果) | 78.4%<br>(令和4年度調査結果) | 78.4%<br>(令和4年度調査結果) | 78.4%<br>(令和4年度調査結果) | 80.0%              | 実施中<br>(未達成)     | ▼         |   |
|  | KPI      | 時間雨量30mm以下の大雨時における床下浸水(店舗内浸水を含む)の発生件数 | くらし防災課        | 0件                           | 0件                         | 1件                   | 0件                   | 0件                   | 0件                   | 0件                 | 実施中<br>(達成)      | ○         | 仮設ポンプ等の設置の判断が課題となっている。  |
|  | KPI      | 福祉避難所の指定箇所数                           | くらし防災課        | 12箇所                         | 12箇所                       | 12箇所                 | 12箇所                 | 12箇所                 | 12箇所                 | 16箇所               | 実施中<br>(未達成)     | ▲         | 福祉避難所としての受け入れ態勢の整備。   |
|  | KPI      | 刑法犯認知件数                               | くらし防災課        | 367件                         | 279件                       | 331件                 | 360件                 | 318件                 | 360件                 | 360件               | 実施中<br>(達成)      | ○         | 自主防犯団体会員の高齢化に伴い担い手不足が生じているため防犯活動回数が減少している状況である。   |
|  | KPI      | 人身事故年間発生件数                            | くらし防災課        | 183件                         | 137件                       | 105件                 | 135件                 | 128件                 | 180件                 | 180件               | 実施中<br>(達成)      | ○         | 対策の必要な箇所に交通安全施設の新設や修繕など整備を実施している。また、幸手警察署など関係機関と連携し交通安全啓発活動を実施している。   |
|  | KPI      | 市の公共交通機関の満足度                          | 政策課<br>くらし防災課 | 6.6%                         | 6.6%<br>(平成29年度調査結果)       | 8.1%                 | 8.1%<br>(令和4年度調査結果)  | 8.1%<br>(令和4年度調査結果)  | 8.1%<br>(令和4年度調査結果)  | 70.0%              | 実施中<br>(未達成)     | ▼         | 現行の市内循環バスの運行満了に合わせて、令和9年1月以降に市が運行する公共交通網の再編を行っている。<br>幸手市地域公共交通計画に基づき、地域公共交通あり方検討会の意見や市内循環バス・乗合型デマンドタクシーの利用者からの意見・要望、運行実績を検証するとともに、民間事業者等とも連携を図りながら、地域の特性やニーズに応じた公共交通の実現に向けて地域公共交通会議にて協議を重ねていく。 |
|  | KPI      | 公園施設長寿命化計画における遊具整備率                   | 都市計画課         | 30%                          | 40%                        | 55%                  | 68%                  | 68%                  | 90%                  | 90%                | 実施中<br>(未達成)     | ▼         | 規模が大きい施設ほど、整備に係るコストや時間を要するため、予算の確保等が難しくなる。  |
|  | KPI      | 幸手駅西口土地区画整理事業の仮換地指定進捗率                | まちづくり事業課      | 36%                          | 40.3%                      | 40.9%                | 45.0%                | 47.2%                | 74%                  | 74%                | 実施中<br>(未達成)     | ▲         | 住宅が比較的密集した既成市街地における土地区画整理事業であるため、多くの地権者の方が玉突き移転となり、事業進捗に時間を要する。   |
|  | KPI      | 健康寿命                                  | 健康増進課         | 男17.41年(H30)<br>女20.44年(H30) | 男17.84年(R2)<br>女20.63年(R2) | 男18.01年<br>女20.85年   | 男18.41年<br>女21.24年   | 男18.32年<br>女21.29年   | 男17.59年<br>女20.61年   | 男17.59年<br>女20.61年 | 実施中<br>(達成)      | ○         | 令和7年の目標値は達成しているが、今後も更なる健康寿命の延伸に向け取組を推進する。生活習慣病の発症予防と重症化の予防を図る。自然に健康になれる環境づくりの取組を推進すること。胎児期から高齢期に至るまで人の生涯を掲示的にとらえた健康づくり(ライフコースアプローチ)について、他計画等(他部署等)と連携しつつ取組を進めること。                               |

# 第2期幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた数値目標・重要業績評価指標(KPI)達成見込み 一覧表

(達成見込み欄の凡例) ◎…既に目標を達成している ○…現況の推移からみて、令和7年度末において目標値を達成する見込み ×…現況の推移からみて、令和7年度には目標値達成には至らず、令和元年度当初値より改善 かつ 令和6年度実績値より改善する見込み  
▲…現況の推移からみて、令和7年度末には目標値達成には至らないが、令和元年度当初値より改善 かつ 令和6年度実績値より改善する見込み

| 基本目標 | 数値目標・KPI |   | 担当課            | 当初値<br>R01 | 実績値                |        |                    |                    | 目標値<br>R07 | 進捗<br>R06    | 目標達成に向けて実施している内容   | 達成見込み<br>R07 | 問題点・課題点   |
|------|----------|---|----------------|------------|--------------------|--------|--------------------|--------------------|------------|--------------|--|--------------|---|
|      |          |   |                |            | R03                | R04    | R05                | R06                |            |              |  |              |   |
|      | KPI      | 健康マイレージ参加者<br>※令和6年度～ アプリによるALK00マイレージ参加者 | 健康増進課<br>保険年金課 | 1,584人     | 2,028人             | 2,349人 | 2,418人             | 延べ<br>2,942人       | 2,000人     | 実施中<br>(達成)  | 市ホームページ・広報紙等で随時普及啓発をする外、ウォーキング教室や個別運動プログラム事業などの各種健康教室、各種検診、保健指導を通して、ウォーキングを中心とした身体活動・運動習慣定着を促すため、コバトンALK00マイレージの参加を推進している。 | ◎            | コバトン健康マイレージの参加者数は目標を達成したが、新たに始まったコバトンALK00マイレージはアプリのみの利用となるため、人によっては使い辛さを感じる人もいると考えられる。そのため、新規登録者を増やす方法と、アプリに参加できない人への対応についても検討していく。                    |
|      | KPI      | 高齢者健康体操グループ数                              | 介護福祉課          | 38グループ     | 42グループ             | 34グループ | 40グループ             | 34グループ             | 41グループ     | 実施中<br>(未達成) | 介護予防運動教室終了後の自主グループ立ち上げ支援や、活動を支援する介護予防サポーターを養成している。   | ×            | 新型コロナ流行期に活動グループが減少した。また、介護予防運動教室の参加者や介護予防サポーターの受講者の年齢層が前期高齢者から後期高齢者に変化し、新たな自主グループの結成が難しく、既存グループにつなぐことが多い。   |
|      | KPI      | 公民館の利用率                                   | 社会教育課          | 45.8%      | 47%                | 44%    | 45%                | 45%                | 50%        | 実施中<br>(未達成) | 公民館においてさまざまな分野の共催事業及び講座を開催し、市民に多様な学習機会を提供することにより、公民館に足を運んでもらえるようする。また、新たな試みの講座を開催し、活動しているクラブ活動の活性化を図ることができた。               | ▲            | 各クラブの高齢化が進み、解散する団体もみられる。市民の意見を取り入れた講座で、新規クラブや会員を増やすことでクラブの活性化につなげる必要がある。  |
|      | KPI      | 体育施設の利用率                                  | 社会教育課          | 43.1%      | 46%                | 42%    | 44%                | 46%                | 45%        | 実施中<br>(未達成) | 市のスポーツ・レクリエーション等の活動拠点として、指定管理者の有する能力を活用して施設の管理を行いました。また、利用者に提供するサービスを通じて、施設の設定目的をより効果的かつ効率的に達成し、市民の福祉の増進に資しました。            | ▲            | 利用者の拡充を図るために、指定管理者が、民間のノウハウを生かし、スポーツに限らず、多様化するニーズに対応できるよう自主事業等を充実させ、サービスの向上や利用者の増加に努める必要があります。また、施設の老朽化に伴う修繕等については、利用者が安心して施設を利用できるよう、適切に修繕等を行う必要があります。 |
|      | KPI      | 生きがいがあると思う高齢者の割合                          | 介護福祉課          | 61%        | 61%<br>(令和元年度調査結果) | 56%    | 56%<br>(令和4年度調査結果) | 56%<br>(令和4年度調査結果) | 90%        | 実施中<br>(未達成) | 高齢者によるクラブ活動に対し、支援を行っている。また、高齢になっても自分らしく暮らせる一助となるようフレイル予防のための講座を開催している。   | ▲            | 個々人が生きがいを感じる理由は多岐にわたるため、地域での活動や通いの機会、介護予防、生涯学習等様々な取り組みが必要。  |